



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6806 URL http://www.hirose.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 和徳  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部副本部長 (氏名)福本 広志 (TEL)03(3491)5300  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 平成27年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	61,233	△1.9	15,257	△8.8	16,741	△5.7	11,693	3.5
27年3月期第2四半期	62,396	1.2	16,737	△4.1	17,753	△2.8	11,296	△2.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 7,407百万円(△51.8%) 27年3月期第2四半期 15,358百万円(3.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	328.50	328.24
27年3月期第2四半期	331.16	331.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	322,740	291,706	90.3
27年3月期	319,667	288,302	90.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 291,365百万円 27年3月期 288,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	115.00	—	115.00	230.00
28年3月期	—	120.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	120.00	240.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,000	0.2	33,000	1.3	35,000	0.1	23,000	0.2	646.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	40,020,736株	27年3月期	40,020,736株
28年3月期2Q	4,425,805株	27年3月期	6,107,711株
28年3月期2Q	35,597,223株	27年3月期2Q	34,110,662株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年10月30日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の景気対策等により企業業績や雇用情勢は改善が進んでおりますが、個人消費、輸出が減少し、伸び悩む状況でした。一方、海外におきましては、中国経済の減速懸念が顕在化し、先行き不透明な状況となっております。

このような状況下当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は612億3千3百万円（前年同期比1.9%の減）、営業利益は152億5千7百万円（同8.8%の減）、経常利益は167億4千1百万円（同5.7%の減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は116億9千3百万円（同3.5%の増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

#### [多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第2四半期連結累計期間は、韓国スマートフォン市場向けビジネスの低迷を中国スマートフォン市場向けや自動車市場向け及び産業用機器市場向けビジネスで補えず、売上高は493億9千万円（前年同期比2.7%の減）、営業利益は131億8千2百万円（同10.1%の減）となりました。

#### [同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、またはスマートフォン及び伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第2四半期連結累計期間は、売上高は78億2千4百万円（前年同期比1.8%の増）、営業利益は17億9千5百万円（同8.7%の減）となりました。

#### [その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第2四半期連結累計期間は、売上高は40億1千7百万円（前年同期比2.1%の増）、営業利益は2億8千万円（同142.3%の増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度に比べ30億7千2百万円増加して3,227億4千万円となりました。負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、3億3千2百万円減少して310億3千3百万円となりました。また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより34億4百万円増加して2,917億6百万円となりました。この結果、自己資本比率は90.3%となり、前連結会計年度末と比べ0.2%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成27年7月30日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	147,760	162,021
受取手形及び売掛金	30,558	29,066
有価証券	26,020	26,909
商品及び製品	4,948	4,756
仕掛品	2,931	2,595
原材料及び貯蔵品	1,264	1,035
未収入金	4,080	3,285
その他	3,941	3,840
貸倒引当金	△101	△87
流動資産合計	221,405	233,424
固定資産		
有形固定資産	36,339	35,552
無形固定資産	1,354	1,344
投資その他の資産		
投資有価証券	58,388	45,382
退職給付に係る資産	95	95
その他	2,154	7,011
貸倒引当金	△69	△70
投資その他の資産合計	60,568	52,418
固定資産合計	98,262	89,316
資産合計	319,667	322,740

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,512	11,102
未払法人税等	5,321	5,029
賞与引当金	1,475	1,911
役員賞与引当金	222	164
その他	5,799	5,854
流動負債合計	24,331	24,062
固定負債		
退職給付に係る負債	271	406
その他	6,762	6,563
固定負債合計	7,034	6,970
<b>負債合計</b>	<b>31,365</b>	<b>31,033</b>
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	13,552	11,116
利益剰余金	311,039	303,348
自己株式	△64,619	△46,912
株主資本合計	269,376	276,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,982	6,365
為替換算調整勘定	11,915	8,145
退職給付に係る調整累計額	△203	△101
その他の包括利益累計額合計	18,695	14,408
新株予約権	229	341
<b>純資産合計</b>	<b>288,302</b>	<b>291,706</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>319,667</b>	<b>322,740</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	62,396	61,233
売上原価	34,183	32,986
売上総利益	28,212	28,246
販売費及び一般管理費	11,475	12,988
営業利益	16,737	15,257
営業外収益		
受取利息	370	388
受取配当金	94	98
為替差益	240	721
その他	358	303
営業外収益合計	1,064	1,511
営業外費用		
事務所移転費用	11	—
その他	36	28
営業外費用合計	47	28
経常利益	17,753	16,741
特別利益		
固定資産売却益	—	354
特別利益合計	—	354
特別損失		
固定資産除却損	57	163
特別損失合計	57	163
税金等調整前四半期純利益	17,695	16,933
法人税等	6,322	5,239
四半期純利益	11,373	11,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	76	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,296	11,693

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	11,373	11,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	630	△617
為替換算調整勘定	3,364	△3,770
退職給付に係る調整額	△9	101
その他の包括利益合計	3,985	△4,286
四半期包括利益	15,358	7,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,222	7,407
非支配株主に係る四半期包括利益	135	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年1月30日開催の取締役会決議に基づき、平成27年4月1日付けで自己株式1,695千株の無償割当てを実施しております。

この結果、資本剰余金が2,454百万円、利益剰余金が15,485百万円、自己株式が17,940百万円、それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,775	7,684	58,460	3,935	62,396
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	50,775	7,684	58,460	3,935	62,396
セグメント利益(営業利益)	14,654	1,966	16,621	115	16,737

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	合計	
I 売上高(百万円)	17,651	3,285	36,937	3,610	911	44,744	62,396
II 連結売上高 に占める割合(%)	28.3	5.3	59.2	5.8	1.4	71.7	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第2半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	49,390	7,824	57,215	4,017	61,233
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	49,390	7,824	57,215	4,017	61,233
セグメント利益(営業利益)	13,182	1,795	14,977	280	15,257

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	合計	
I 売上高(百万円)	16,606	3,824	36,659	3,303	839	44,627	61,233
II 連結売上高 に占める割合(%)	27.1	6.2	59.9	5.4	1.4	72.9	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。